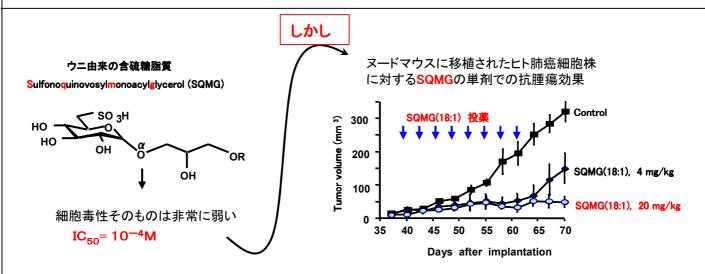
海洋生物ウニ由来、SQMGの抗腫瘍効果の解析

一腫瘍血管新生阻害効果に基づく、放射線増感作用の解析について一

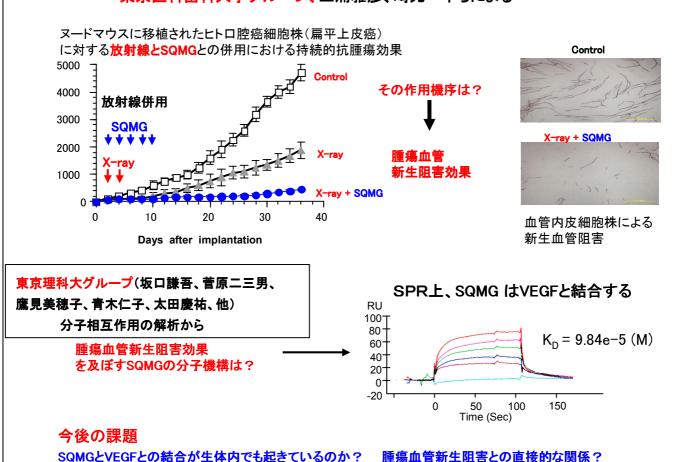
(札幌医科大学医学部附属臨海医学研究所 講師 佐原弘益)

ウニの腸から抽出した糖脂質、SQMGはヌードマウスに移植されたヒト肺癌(腺癌)、口腔癌(扁 平上皮癌)などに抗腫瘍効果を示し、さらに、放射線照射によって、その効果がより増強された。 その作用機序は腫瘍血管新生阻害によると推察されている。それを裏付けるように、SQMGが VEGFと結合することがSPR上(Biacore)で明らかとなった。現在、その生体内での作用機構につ いて、腫瘍血管新生阻害作用を中心に解析している。

(東京理科大:坂口謙吾、菅原二三男、東京医科歯科大:三浦雅彦との共同研究)



さらに放射線照射を併用すると、腫瘍の増殖が長期にわたって抑制される 東京医科歯科大学グループ、三浦雅彦、崎元一平らによる



SQMGとVEGFとの結合が生体内でも起きているのか?